

## 217 中央大学英語会

『法学新報』第十七卷一（一九四）号

明治四十年一月一日

○中央大学英語会 去月二日午後二時より大講堂に於て開催し  
 経済科学生満藤政太郎氏、法学科学生小俣房吉氏の演説あり次  
 て司会者廣井講師登壇して拶抄マツせられ慶應義塾講師ブレフエー  
 ア氏は「遊戯に付て」と題する一場の演説あり次に神田乃武氏  
 は今や英語教授法は嘗て最も勢力ありたる文法主義の時代は去  
 りて自然主義に傾けり去れとも文法主義必すしも全然排斥すへ  
 きに非す唯自然主義の最も勝れるに如かざるのみと実例に依り  
 て懇切に説明し来り自然主義と雖も亦畢竟は之を良教師に待た  
 ざるへからすと論結せられ終にルース講師は滑稽に例の快弁に  
 揮はれて散会を告げたるは午後五時なりし